

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2020-7261(P2020-7261A)

【公開日】令和2年1月16日(2020.1.16)

【年通号数】公開・登録公報2020-002

【出願番号】特願2018-129472(P2018-129472)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/122	(2006.01)
A 6 1 K	8/35	(2006.01)
A 6 1 K	31/22	(2006.01)
A 6 1 K	8/37	(2006.01)
A 6 1 P	5/26	(2006.01)
A 6 1 P	25/20	(2006.01)
A 6 1 Q	19/10	(2006.01)
A 6 1 Q	13/00	(2006.01)
A 2 3 L	33/10	(2016.01)

【F I】

A 6 1 K	31/122
A 6 1 K	8/35
A 6 1 K	31/22
A 6 1 K	8/37
A 6 1 P	5/26
A 6 1 P	25/20
A 6 1 Q	19/10
A 6 1 Q	13/00
A 2 3 L	33/10

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月27日(2021.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

合成又は天然物から単離、精製された、ベンジルアセテート、リナリルアセテート、3-メチルペンチルアンゲレート、Cis-ジヤスモンの有効成分から選択される有効成分として含有する女性のテストステロン分泌を増進させることを特徴とする女性用テストステロン分泌増進用組成物。

【請求項2】

前記テストステロンの分泌の増進が、女性の月経前緊張症、マタニティーブルー、又は更年期障害による不快症状を改善することを特徴とする請求項1記載の女性用テストステロン分泌増進用組成物。

【請求項3】

請求項1又は2に記載の女性用テストステロン分泌増進用組成物の投与手段が、芳香として鼻から或いは食品添加物として口腔から嗅覚神経を介して脳に伝達されるように投与することを特徴とする芳香治療用組成物。

**【請求項 4】**

請求項 1 又は 2 に記載の女性用テストステロン分泌増進用組成物の投与手段が、芳香として鼻から嗅覚神経を介して脳に伝達されるように投与することを特徴とする芳香治療用入浴剤。

**【請求項 5】**

請求項 1 又は 2 に記載の女性用テストステロン分泌増進用組成物の投与手段が、芳香として食品添加物として口腔から嗅覚神経を介して脳に伝達されるように投与することを特徴とする芳香治療用食品。

**【請求項 6】**

請求項 1 又は 2 に記載の女性用テストステロン分泌増進用組成物の投与手段が、芳香として鼻から嗅覚神経を介して脳に伝達されるように投与することを特徴とする芳香治療用具。